

# 史 泉

第一二五号

△追悼▽			
藺田香融先生のご逝去を悼む	.....	西本 昌弘	(1)
△論文▽			
『日本文徳天皇実録』掲載の僧侶の伝記について	.....	佐藤健太郎	(4)
漢代画像石における龍の図像について	—— 第二分布区篇 ——	周 正律	(1)
△史料紹介▽			
日本における鄭成功像の形成	—— 明治期の新聞記事を中心に ——	新納 遼子	(20)
△書評▽			
柿崎一郎 著			
『都市交通のポリティクス——バンコク1886～2012年』	.....	山岡真一郎	(34)
宮本真一・野中健一 編『自然と人間の環境史 (ネイチャー・アンド・ソサエティ研究 第1巻)』	.....	萬野 晴彦	(41)
二〇一六年度史学・地理学会大会報告	.....		(20)
二〇一六年度史学・地理学関係卒業論文及び大学院修士論文題目	.....		(21)
会員の発表論文目録	.....		(26)

# SHISEN

Historical & Geographical Studies  
in  
KANSAI UNIVERSITY

---

VOL. CXXV

Jan. 2017

---

## Contents

### **Eulogy**

Commemorating Prof. Emeritus SONODA Koyu .....NISHIMOTO Masahiro ( 1 )

### **Articles**

A Study of the Obituary of the Monks Posted on  
Nihon Montoku Tenno Jitsuroku (日本文徳天皇実録) .....SATO Kentaro ( 4 )

The Images of Long (龍) on the Stone Reliefs of the Han Dynasty :  
The Episode of the Second Distribution Area .....ZHOU Zhenglv ( 1 )

### **Historical Material**

Formation of Zheng Chenggong Image in Japan .....NIINO Ryoko ( 20 )

### **Book Reviews**

Politics of Urban Transport : Bangkok 1886-2012 .....YAMAOKA Shinichiro ( 34 )

Environmental History of Nature and Human Activities  
(Nature and Society Research Series, vol.1) .....MANNO Haruhiko ( 41 )

### **Miscellaneous**

---

The Historical & Geographical Society  
of  
KANSAI UNIVERSITY  
Osaka, Japan

## 『史泉』投稿規定

### 一、種類と枚数

論文六〇枚以内、研究ノート、史料紹介、学界動向四〇枚以内、書評二〇枚以内、紹介五枚以内  
(いずれも注、図、表、写真などを合わせて四〇〇字詰換算)

### 二、留意事項

①原稿はワード・プロセッサ原稿(完成原稿)でご提出下さい。詳しくは一〇六号の「電子媒体での執筆要項」をご覧ください。

(1)印字原稿とファイルを取めた記録媒体ともにご提出下さい。掲載の場はいずれも返却しませんので、印字原稿、記録媒体内のファイルいずれもコピーを取って下さい。

(2)印字原稿

○A4サイズの無地紙を使用して下さい。原稿用紙には印字しないで下さい。

○一ページあたり一二〇〇字を目安に、縦組みの場合は原稿も必ず縦書きで、横組みの場合は原稿も必ず横書きで印字して下さい。また上下左右に十分な余白を取って下さい(各三センチメートル以上)。

(3)記録媒体

記録媒体は一般的に広く利用されている媒体をご利用下さい。また、外部に執筆者氏名、ファイル名及び使用ソフト名を書き添えて下さい。

②やむを得ず手書き原稿となる場合は、四〇〇字詰または二〇〇字詰原稿用紙を利用し、完成原稿でご投稿下さい。必ず原稿のコピーをお手もとにおいて下さい。

③図、表、写真などの掲載にあたっては実費を頂くことがあります。また、原則として折り込みは行いません。

④投稿の際には、「投稿申込書」に必要事項を記入して添えて下さい。

### 三、採否等

①『史泉』に投稿された論文・研究ノートの採否については、審査員の査読を経て、編集委員会において決定します。審査員については、別に定めます(注・この規定は一〇九号より適用します)。

②論文、研究ノート、史料紹介、学界動向、書評の執筆者には抜刷を三〇部進呈します。超過分は実費となります。

### 四、原稿の締切

三月末日及び九月末日です。なお、『史泉』の刊行は年二回(七月末日、一月末日)です。

### 五、電子化・公開の許諾

本誌に掲載された論文等は、基本的にすべて、国立情報学研究所および関西大学学術リポジトリによって電子化・公開することを執筆者が許諾したものとします。

### 六、原稿の提出先及び「投稿申込書」請求先

関西大学文学部総合人文学科 歴史学・地理学系合同研究室 関西大学史学・地理学会  
〒五六四―八六八〇 大阪府吹田市山手町三―三三五

電話 〇六一―六三六八―〇三二五 電子メール shichi@cm.kansai-u.ac.jp

お知らせとお願

一、本号から投稿規定を一部改定し、電子化・公開の許諾に  
関する条項を新設しました。新しい投稿規定を本号に掲載  
しておりますのでご確認ください。

二、本誌の原稿締切日は三月末日及び九月末日、刊行日は七  
月末日及び一月末日です。次号(第一二六号)の原稿締切  
日は二〇一七年三月末日、刊行日は二〇一七年七月末日と  
なります。ふるってご投稿ください。

三、本誌に「会員の発表論文目録」を掲載しております。会  
員の皆様の発表論文等を当会宛にお知らせください。次号  
(第一二六号)では二〇一六年十月から二〇一七年三月ま  
でに発表された論文などが掲載対象となります。なお、お  
知らせいただく際には、実際の掲載例を参考にしていただ  
き書誌情報に遺漏のないようお願いいたします。shichi.  
@cn.kansai-u.ac.jp宛に電子メールにてお送りください。

四、今後会員の博士論文題目を随時掲載いたします。今年度  
以降博士号を取得された方は、氏名・博士論文題目・博士  
号取得機関・取得年月日を shichi@cn.kansai-u.ac.jp 宛に電  
子メールにてお知らせください。

本号編集委員 (※編集責任者)

西本 昌弘 新谷 英治 ※嶋中 博章 木庭 元晴  
橘 悠太 伊藤 瞳 高岡佐登美 齋藤 鮎子

### 編集後記

『史泉』第一二五号をお届けいたします。本号では本学で教  
鞭を執られました蘭田香融先生の追悼文を掲載しております。  
先生は日本古代史、仏教の研究に尽力し、多くの功績を残され  
ました。今日の関西大学史学・地理学会の発展はこうした多く  
の先生方の功績により築き上げられたことを改めて感じた次第  
です。

本号の編集後記を書くにあたり昨年を振り返りますと、残念  
な出来事も多かったように感じます。その一つが昨年四月に発  
生した熊本地震です。被災地の日でも早い復興を心から祈る  
と同時に、今年一年が誰にとっても心穏やかな一年であること  
を願ってやみません。

『史泉』編集部では、皆様の研究成果のご寄稿を心よりお待  
ちしております。(高岡)

### 史 泉 第一二五号

二〇一七年一月三十一日発行

〒564-8680 大阪府吹田市山手町三三―三三五

関西大学文学部総合人文学科

歴史学・地理学系合同研究室

編集兼 発行者 関西大学史学・地理学会

振替 〇〇九七〇―七―二六〇―一六

電話 (〇六) 六三六八―〇三二五

〒615-0052

京都市右京区西院清水町一三

印刷者 協和印刷株式会社

電話 (〇七五) 三二二―四〇一〇